

修学旅行新聞

発行所 財団法人協会
全国修学旅行研究
千101 東京都千代田区
西神田2-8-7 (福ビル)
電話03(3262) 2426・2932
振替 (東京) 6-36337

修学旅行は、学習を社会に移したもので、生活指導及び集団訓練の好機会であり、教育計画の一環として行う学校教育に極めて重要な行事である。
従って修学旅行を安全かつ有効に実施するための企画及び運営を科学的に調査研究して、常にその改善を努力しつづつ教育効果の充実に努める事は必要であり、教育界に課せられた責務である。
(財団法人 全国修学旅行研究協会の趣意書から)

近畿地区・関東地区公立中 修学旅行委員会総会開く

会長に高橋喜吉氏

近畿地区公立中学校修学旅 会会長に高橋喜吉氏

近畿地区公立中学校修学旅行委員会及び関東地区公立中学校修学旅行委員会は、六月六日それぞれ平成三年度総会を開き、役員を選出、事業計画・予算の決定を行った。

近畿地区公立中学校修学旅行委員会では、研究大会・全修学旅行委員会総会が、六月六日京都で開催された。まず大阪市長、副委員長、山本種一理事長の、昨年度の活動や修学旅行の改善向上を中心としたあいさつがあり、次いで全修学協大友会事務局長から、近畿地区公立中学校修学旅行委員会の沿革について説明、各委員の役割について理解を求めた。

会長に井桁孝氏

関東地区公立中学校修学旅 会会長に井桁孝氏

関東地区公立中学校修学旅行委員会、志野市立第一中学校長、ほか役員委員(氏名は2面に)を委員とし、新役員を代表して、阿部・井桁両氏のあいさつがあった。続いて井桁新会長を議長に、本年度事業計画、会計予算を決定し、平成五年いさつの後継事業に入り、平成二年会務報告、会計決算報告、会計監査報告を承認、平成三年度会長に井桁孝氏(習)

時言

列車衝突事故の再発防止を

五月十四日午前、滋賀県の信楽高原鉄道 来たすまふなことはなかったのだらうか。で列車の正面衝突事故が発生した。想像もしなかった重大事故であり、五百名を超す死者を出したことは誠に意外といわざるを得ない。原因の究明が進められているが、様々な情報を総合すると、問題点が多数あることが考えられる。

第一に、なぜ信号機が故障したのか、それを究明しないうちに列車を発生させたかである。焼物で有名な信楽町では世界陶器祭が開催されており、目標を大幅に上回る観光客で連日賑わっていた。当日は同社の四両しかない気動車全車両の他、JRの京都発臨時快速列車も三両編成が超満員で乗り入れ、フル回転のダイヤが組まれており、遅延を最小限にとめる必要性はあったらう。信楽側で三両編成の列車に、最後の予備車一両を増結した際、信号に支障を

研究大会
○現地研修
○計画輸送の充実
○活動基盤の強化
○調査活動の実施

○修学旅行安全対策懇話会
続いて平成三年度役員選出に入り、高橋喜吉会長以下2面記載のとおり決定された。

会長に井桁孝氏

関東地区公立中学校修学旅 会会長に井桁孝氏

関東地区公立中学校修学旅行委員会、志野市立第一中学校長、ほか役員委員(氏名は2面に)を委員とし、新役員を代表して、阿部・井桁両氏のあいさつがあった。続いて井桁新会長を議長に、本年度事業計画、会計予算を決定し、平成五年いさつの後継事業に入り、平成二年会務報告、会計決算報告、会計監査報告を承認、平成三年度会長に井桁孝氏(習)

海外修学旅行が前進

本年度公立校の修学旅行実施基準

財団法人全国修学旅行研究協会(山本種一理事長)は、海外修学旅行実施基準は、全国の都道府県並びに政令指定都市教育委員会が、管轄下の公立小・中・高校及び養護学校等の修学旅行実施に際し、日程、費用、目的等の基準になる事項を示したもので、公立学校の修学旅行はこれに則して実施されている。

この調査は、助成修学旅行が創立以来継続実施しているもので、これによって全国各地の公立学校の修学旅行実施の大



総会であいさつする前田参与

最後に、本年度の退会者十九名に対し、感謝状を贈呈し閉会した。
翌日は市内の工業技術院地質調査所「地質標本館」を訪れ、神谷雅晴館長の説明により緊急特別展示「雲仙火山」を始め館内の展示を見学し、時宜を得た火砕流の石などに目を見張った。(3面に解説)
なお、この総会に先立ち、五月十八日に第一回研究協議会を開催、八月七日からの吉野方面現地研修会、九月四日・十月三十一日・十一月二十八日の研究協議会、十一月二十八日成田市における全国修学旅行研究大会など、本年度の諸行事を決定している。



風紋

花の万博が終わって半年、野原のエリア二二ヘクタールが整備完成し、花と緑を愛する人たちに喜ばれている。日本の田園や里山を表現した花の谷、大花壇の花紋敷はそれぞれ縮小されたが、万博当時の喧騒さはなく、中でも再開した「咲くやこの花館」は、すぐに入場でき、落着いて見られるとなかなか好評だ。「なら・シルクロード博」の出品作などを常設展示する奈良公園館も開場した。平山郁夫画伯の「飛天群舞」・敦煌莫高窟の再現などシルクロード博の成果を後世に伝えることがねらいだといふ。亡くなった井上靖さんの原稿も展示され、映像検索コーナーでは、在りし日の姿に接することもできる。地中海古代交易船の復元模型やアンフォラ(壺)も陳列する。青森の八甲田丸に続いて、函館港にも旧青函連絡船船周丸が展示館としてよみがえった。連絡船が八十年の暮を閉じて三年、市民の強い要望もあって実現したものだ。スクリーンや連航ダイヤなど利用者にとって思い深いものが展示されている。京都の嵯峨と亀岡を結ぶトロッコ列車も動き出した。四月二十七日以来わずか一月間で利用者年間見込みの過半数を超えたといふ。新線ができ、不要になった旧山陰線廃線七・三キロを再利用したものだ。時速二十キロで自然の美しい名勝保津峡を見ながらの旅となる。修学旅行にも、これらの再開した施設を利用を取り入れれば、何かを考えさせる一つの体験になりそうなおもいます。論語急政編の「温故而知新」は今も生き生き。(北)

心にあざやかな思い出、
ツーリストの修学旅行。

修学旅行は、プランニングから実施まで、安全で意義深いものでなければなりません。近畿日本ツーリストでは、修学旅行に必要な事項をキメ細かく網羅した全国地域別「企画書シリーズ」を作成し、ご活用いただいております。さらに、北海道から沖縄まで、修学旅行・ビデオテープ「学習の旅シリーズ」もご用意。学校の教育方針に沿いながらも、生徒ひとりひとりの心に輝く思い出づくりのため、国内・海外のネットワークを駆使して、細心の努力をいたします。

近畿日本ツーリスト
本社 千101 東京都千代田区神田松永町19-2
支店/国内250店(登録)/海外15店 ©運輸大臣登録一般旅行業第20号

夏季教職員研修旅行

申込み好調

満員コース続出

財団法人全国修学旅行研究協会...

本年度の修学旅行委員会名

- 近畿地区公立中学校修学旅行委員会...

教福研第十回総会

5/22-23 福岡市で開催

教職員福祉問題研究会の第十回総会が...



吉野ヶ里で全員の記念撮影

- 第一日 栗原利夫(武蔵台) 高澤一男(富士見東)...

新潟県支部長に 数井健一郎氏



新全国修学旅行研究協会の新潟県支部長に、六月一日付

兵庫支部長に 村上旭氏



新全国修学旅行研究協会の兵庫支部長に、六月一日付で村上旭氏が就任した。

大阪・神戸 直行便 別府さんふらわあ 12,000トン

海外修学旅行セミナー 6月18日 仙台で開催

とびだせ自然へ 緑の箱根へ 箱根高原ホテル

修学旅行/林間学校/スキー体験学習 奥日光の自然と仲間たちとの語らい

きっと、思い出いっぱいの旅になる。修学旅行は、鈴鹿サーキットで体験学習。